



100歳を慶祝

満100歳となられた細田秀子さんの長寿を祝い、11月25日、市長がお祝いにお宅を訪問しました。細田さんは現在も食事など日常生活のほとんどを自分でいき、編み物や畑仕事をされています。細田さんますますお元気で、長生きをしてください。

**ニーラの生みの親
絵本作家・仁科幸子さんが
『ひろすけ童話賞』を受賞**

11月15日、仁科幸子さんが「星ねこさんのおはなし ちいさなともだち」（のら書店）で、ひろすけ童話賞を受賞したことの報告に市役所を訪れました。

『ひろすけ童話賞』は、「泣いた赤おに」の作者で、児童文学者の浜田広介氏の業績をたたえて創設されたもので、今回で23回目となります。



生涯学習フェスタは大賑わい！

11月10日・11日の両日、東京エレクトロン葦崎文化ホールにおいて、生涯学習フェスタが開催されました。フェスタでは、市内の保育・幼稚園児から中学生までの、絵画や書道の作品入選者の表彰、各学校、各種団体の発表会などが行われました。また、ロビーでのマジックショーや駐車場での模擬店、フリマなどにも、たくさんの方が訪れ、終日賑わいをみせました。



西中3年 篠原皇至さん

前見た風景で、勇ましい印象が残った瑞牆山を課題のテーマとして選びました。もう一度、親に現地に連れて行ってもらい、1時間くらいかけて写生しましたが、光と影の表現にこだわりました。賞をもらってすごく嬉しく、ありがたいと感動しています。



北東小5年 有井美咲さん
いつも使っている愛着がある筆箱を描きました。われながら、うまく描けたなって思いました。



葦崎市営体育館に、新たな移動式バスケットゴールが設置されました。

この事業は「スポーツ振興くじ(TOTO)の助成事業」です。

